



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和6年8月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

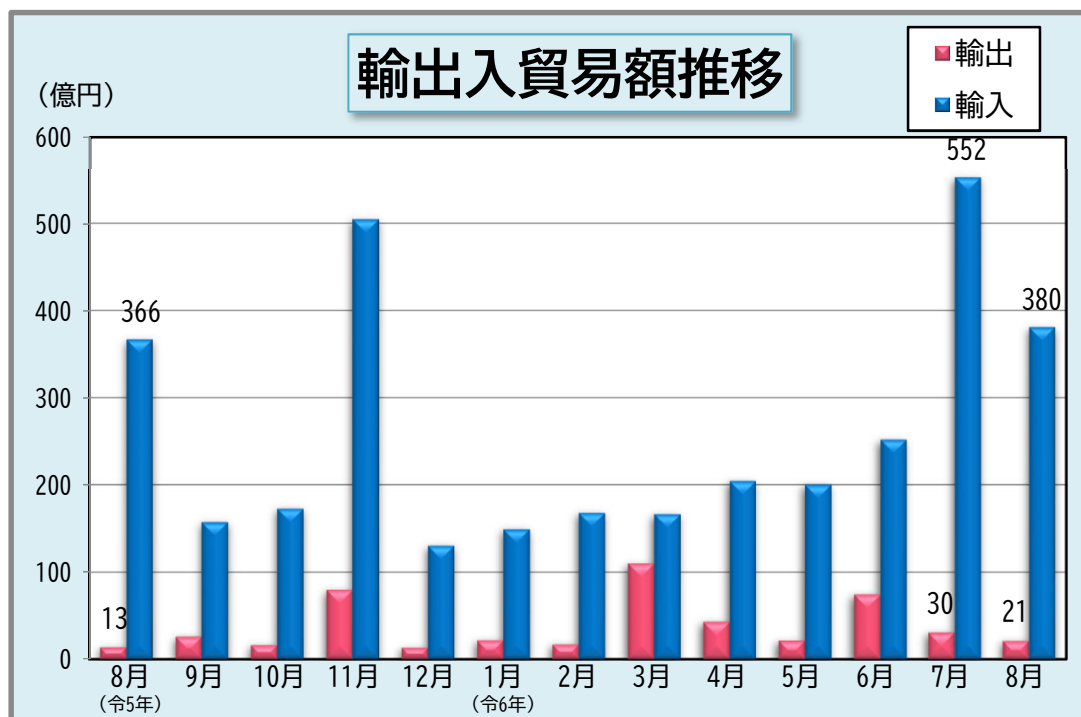
- ・輸出総額は20億76百万円、対前年同月比56.5%増(4ヵ月連続の増加)
- ・主な増加品目は「再輸出品」(5.1倍)、「一般機械」(2.4倍)、「パルプ及び古紙」(97.8%)
(主な減少品目は「鉄鋼」(全減)、「金属鋳及びくず」(▲21.2%)、「その他の化学製品」(全減))
- ・国(地域)別構成比はシンガポール(33.9%)、台湾(12.3%)、韓国(10.4%)、アメリカ(8.3%)、ドイツ(6.8%)

●輸入

- ・輸入総額は380億14百万円、対前年同月比3.8%増(4ヵ月連続の増加)
- ・主な増加品目は「石油製品」(59.2倍)、「天然ガス及び製造ガス」(2.4倍)、「石炭」(98.7%)
(主な減少品目は「原粗油」(▲60.1%)、「一般機械」(▲40.0%)、「非金属鉱物製品」(▲45.2%))
- ・国(地域)別構成比はオーストラリア(27.0%)、サウジアラビア(24.3%)、韓国(13.6%)、中国(12.3%)、インドネシア(4.5%)

●差引

- ・差引額は359億39百万円の入超(前年同月は353億5百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	再輸出品 （5億67百万円、5.1倍）	27.3%	シンガポール（2億84百万円、全増） ドイツ（1億36百万円、全増）
2	一般機械 （4億96百万円、2.4倍）	23.9%	シンガポール（2億99百万円、全増） アメリカ（72百万円、2.0倍）
3	パルプ及び古紙 （2億42百万円、97.8%）	11.6%	台湾（1億24百万円、69.8%） インドネシア（62百万円、7.8倍）
4	飲料 （2億9百万円、13.0%）	10.1%	台湾（61百万円、▲11.2%） オーストラリア（43百万円、93.2%）
5	金属鉱及びくず （1億67百万円、▲21.2%）	8.0%	韓国（1億30百万円、5.9倍） マレーシア（37百万円、2.6倍）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 再輸出品（＋4億56百万円、5.1倍） 2 一般機械（＋2億88百万円、2.4倍） 3 パルプ及び古紙（＋1億20百万円、97.8%） シンガポール、ドイツ シンガポール、アメリカ インドネシア、台湾			
減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 鉄鋼（▲2億33百万円、全減） 2 金属鉱及びくず（▲45百万円、▲21.2%） 3 その他の化学製品（▲33百万円、全減） 韓国 台湾、中国 オランダ			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 シンガポール （7億4百万円、15.5倍）	33.9%	一般機械（2億99百万円、全増） 再輸出品（2億84百万円、全増）
2 台湾 （2億56百万円、▲29.2%）	12.3%	パルプ及び古紙（1億24百万円、69.8%） 飲料（61百万円、▲11.2%）
3 韓国 （2億15百万円、▲24.9%）	10.4%	金属鉱及びくず（1億30百万円、5.9倍） 加工油脂及びろう（44百万円、8.6倍）
4 アメリカ （1億73百万円、39.6%）	8.3%	一般機械（72百万円、2.0倍） 再輸出品（60百万円、39.0%）
5 ドイツ （1億41百万円、3.5倍）	6.8%	再輸出品（1億36百万円、全増）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	原油 （92億35百万円、▲60.1%）	24.3%	サウジアラビア（92億35百万円、▲60.1%）
2	石油製品 （81億6百万円、59.2倍）	21.3%	韓国（49億86百万円、36.4倍） 中国（31億14百万円、全増）
3	天然ガス及び製造ガス （62億43百万円、2.4倍）	16.4%	オーストラリア（62億41百万円、2.4倍）
4	石炭 （47億86百万円、98.7%）	12.6%	オーストラリア（37億47百万円、2.2倍） インドネシア（10億39百万円、53.7%）
5	肉類及び同調製品 （14億16百万円、12.8%）	3.7%	デンマーク（3億41百万円、16.5%） ブラジル（3億21百万円、▲14.1%）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 石油製品（＋79億69百万円、59.2倍） 韓国、中国 2 天然ガス及び製造ガス（＋36億81百万円、2.4倍） オーストラリア 3 石炭（＋23億77百万円、98.7%） オーストラリア、インドネシア 減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 原油（▲139億7百万円、▲60.1%） サウジアラビア 2 一般機械（▲4億65百万円、▲40.0%） カナダ、メキシコ 3 非金属鉱物製品（▲1億34百万円、▲45.2%） 中国			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 オーストラリア （102億61百万円、2.3倍）	27.0%	天然ガス及び製造ガス（62億41百万円、2.4倍） 石炭（37億47百万円、2.2倍）
2 サウジアラビア （92億35百万円、▲60.1%）	24.3%	原油（92億35百万円、▲60.1%）
3 韓国 （51億57百万円、16.0倍）	13.6%	石油製品（49億86百万円、36.4倍） 鉄鋼（59百万円、2.6倍）
4 中国 （46億71百万円、3.1倍）	12.3%	石油製品（31億14百万円、全増） 一般機械（1億93百万円、2.6倍）
5 インドネシア （17億6百万円、56.4%）	4.5%	石炭（10億39百万円、53.7%） その他の動植物性原材料（4億98百万円、2.4倍）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

